

中井博幸の市議会報告



中井ひろゆきホームページ



令和2年3月議会号
(第39号)

令和2年度の主要施策と予算額

教育関連事業

事業内容	予算額
全児童生徒へ1人1台タブレットパソコン導入	9億8326万円
ICT支援員の配置と教員SNSの創設	1億5239万円
外国人英語指導助手による英語教育授業の拡充	3億6033万円
学習支援手法のトライアル	4117万円
専任教員の加配。事務支援員の配置	6098万円

箕面市は、子供たちが大きくなった時に活躍の場が少しでも広がるよう、英語教育の充実と教育のICT環境の整備に努めます。



健康・長寿事業



事業内容	予算額
介護予防・認知症予防事業	3億7635万円
シニア塾の拡大	2370万円
大人のスポーツトライアル事業	1123万円
総合水泳・水游場の整備	1億4829万円

箕面市の平均寿命は女性が近畿1位、男性は3位でした。併せて健康寿命も高い水準を維持していますが、より一層健康寿命が延びるよう様々な事業を展開します。

安全対策事業

事業内容	予算額
水路増強工事の実施	2億8624万円
豊川分署(消防署)の整備	3億0056万円
歩道改良や道路舗装の補修	2億5999万円
保育園の園外活動の安全対策	3600万円

令和元年は、台風等の自然災害による大きな被害が有りませんでした。備えを怠らず市域強靱化に努めます。また、大津市での保育園児の交通死亡事故を教訓に安全対策を進めます。



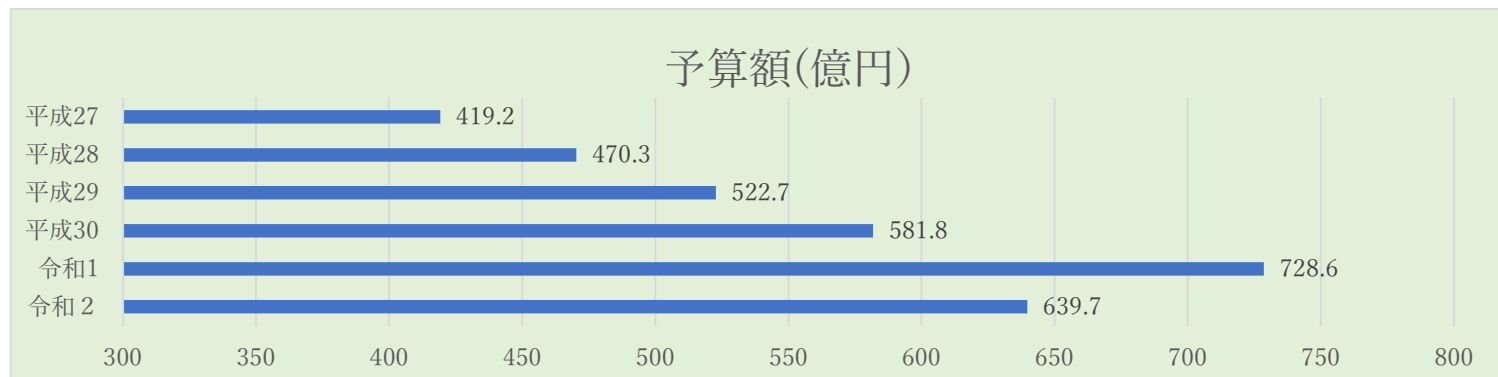
北大阪急行延伸関連

事業内容	予算額
北急延伸本体工事の設計・施工及び北大阪急行電鉄の工事区間の補助金	43億4958万円
箕面船場阪大駅前地区のエントランス及び歩行者デッキ工事費	7億6802万円
箕面船場阪大駅前市民文化ホール・図書館及び駅前広場等整備費	76億7054万円
萱野東西線、芝如意谷線、国国文都市4号線等、都市計画道路整備費	12億0008万円



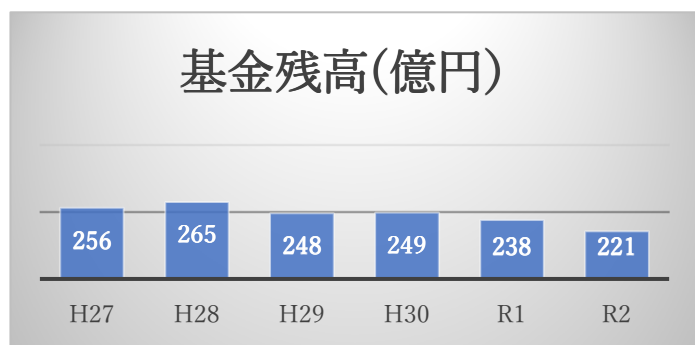
北大阪急行延伸事業は今まで積み立ててきた北急延伸基金と競艇の収益金で賄われます。競艇事業は好調で、令和元年度は22億円を、令和2年度は10億円を繰り入れます。

一般会計当初予算の推移

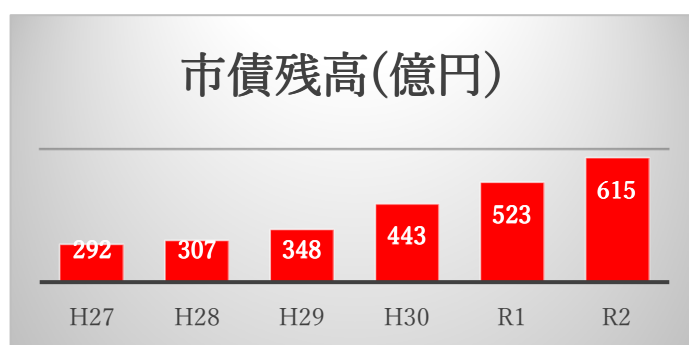


令和2年度箕面市の一般会計予算は639億7千万円で令和元年に比べ約89億円減少します。こ

れは、北大阪急行線延伸工事がピークを過ぎ、土木費が106億円減った事が大きな要因です。



令和2年度の一般会計予算、特別会計や企業会計を併せた全予算とも、歳入から歳出を引いた収支はいずれも黒字で、健全財政を維持しているといえますが、これは以前から蓄えてあった基金（貯金）を取り崩し、新たな市債（借金）をした結果の数字です。しかし、これらは北急延伸や新駅周辺整備事業に多額の事業費が必要なための一時的な現象で、これらの事業を計画した時点に作成



した中長期財政試算の範囲内で推移していることから特に心配することはないと思います。医療費等の経常費を市債で賄うのは子供たちに我々が消費する生活費のツケを負わせることになってますが、鉄道延伸関連事業などの大型事業に必要なお金は、先人や我々がコツコツと積み上げてきた基金と、鉄道延伸による恩恵を受ける世代が返還していく市債で賄うのは理にかなっています。

3月議会の一般質問『箕面市の農政』

私は箕面市議会議員の中で唯一の農家として、生産緑地の追加指定や学校給食への食材納入など箕面市の農政に深くかかわってきました。全国的に人口減少と、増え続ける空き家が大きな社会問題となる中、国の方針が、街中の農地を宅地の予備地としてではなく『市街地の住環境を守るなくてはならないもの』と大きく変化しました。箕面市は新しい家が建ち人口が増え続けていますが、2040年をピークに人口減少に転じることが推測されています。今後



は農地を潰し宅地化させるのではなく、空き家等の宅地を利用した人口流入策を図るべきです。箕面市では農地を守るために農業従事者のいない

農家から農地を借り受け管理する『箕面市農業公社』を全国に先駆け設立しました。不安定な公社の経営が改善させるためには公社がすべての農地の作付けを行うのではなく、一部は耕運のみを行い、作付けは国が提唱する個人や幼稚園や高齢者・福祉団体などに任せる福祉農園を始めるべき、と提案しました。

箕面市政の相談は箕面市議会議員 **中井博幸** にご相談ください

住所: 箕面市桜4-7-28

電話: 721-3230

FAX: 722-8582

メールアドレス: nakai.7974@gmail.com

ブログ

「植木屋日記」
好評? 連載中

